

# イスラームにおける基本的政治システム（半）：イスラームと民主主義

:

明:

イスラームにおける政治を理解する上では、まず宗教の性について理解されなければなりません。この考では、イスラームにおける根本的信条が政治システムに及ぼす役割についてご明します。半  
：イスラームと民主主義は本当に相容れないものなのか？ “

目: [事イスラーム的システム政治](#)

より: IslamReligion.com

09 Apr 2012

集日 09 Apr 2012

## イスラームと民主主義

民主主義といったについて生 的な をするには、まずその概念の起源と意味について知る必要があります。 にいえば、「近代的」かつ最も基本的な理解においては、イスラーム思想はその一部の概念に同意します。例えばムスリムは 政者を任命し、行 の 任を うこと、また必要であればその地位を解任することも出来ます。しかしながら、イスラームでは政治 に して、社会における宗教的法律制度の解除や 更を すことによってその 限を 化させるようなことはしませんし、新たな法律を り出すことも 可しません。立法とは神のみの 利であり、宗教は新たな法の正当性を 定する中枢の役割を果たすからです。こうした神の 利を侵すことは、神のみが立法 を有するという信条に反し、神の唯一性に背くものであることから、イスラームで最も重い罪であるシルク（神の唯一性を否定すること）に相当します。このことは、人々または彼らによって当 された に、神が禁じたことを合法化する 利がなく、神が合法化したことを禁じる 利もないことを意味します。そうした 利を彼らに与えること、またそのような法制度に い、彼らを神のような支配者として うことはシルクに当たるのです。いかなる者も神の法を える 限はなく

、神の法こそはすべての人定法を超越し、取って代わるべきものなのです。

イスラ ムと民主主義の相互的境界を定めるため、今日のムスリムは彼らのコミュニティの民主主義について します。大半のムスリムたちはより なる政治参加、法による支配、政治の透明性、自由、人権を望み、それらの 成にも 々な方法が存在します。一部では、イスラ ムは民主主義を排除する独自の 造を持つとしますが、他方では、イスラ ムは完全に民主主義を受容し、 持する下地が わっていると反 します。改革に携わる人々は、イスラ ムとある の「民主主義」は、 的なイスラ ム法学的概念である「支配者と被支配者の (シ ュラ)」、「共同体における合意(イジュマ)」、「公益性の重 (マストラハ)」、「原典に基づいた 解(イジュティハド)」を元に、 立が可能であると主 します。これらの概念は、行政、立法、司法などが 能する、健全な政治システムを持つ政府の 立に寄与します。しかしながら、 制政治を敷く国家の独裁者たちは、こうした民主主義の存在を 、妨害、あるいは抑制するのです。

一般的には、イスラ ムは私的な宗教生活を 制するだけでなく、公的生活の全般に渡って管 する宗教であるといえます。イスラ ムにおける崇拝の概念は、ただ に 礼だけに留まるのではなく、 性、善良性のある行い全てを包括するのと同 様に、そうした宗教的概念は地球上の生命すべてに されるのです。ムスリムにとっては、宗教と国家の概念は同一であり切り ずことの出来ないものです。この原 則を念 に置いて、ムスリム社会が する政治形 は何であれ、そのすべての 成要素は宗教の教えに沿ったものでなければなりません。政治システムが宗教の命じる事柄を除外、免 除、改 することは、いかなる 合であっても しません。このことはイスラ ムの 的な一神教の性 質の一例であり、神に 属されるあらゆる 利はかれのみに捧げられるのです。

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/223>

著作 2006-2015 断 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 断 を禁じます。